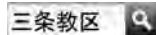


# 三条教区通信

第88号

発行日 2014年10月1日  
発行者 三条教務所長 池守章  
発行所 真宗大谷派三条教務所  
〒955-0071 三条市本町2丁目1-57  
E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp  
ホームページ: www.gobosama.net



## 今月の法語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

ねんぶつ  
ただ念仏せよ

念仏せよ

だいひえこう  
大悲回向の

なむあみだぶつ  
南無阿弥陀仏

うめほらしんりゅう  
梅原真隆

Just utter the Nembutsu. Just the Nembutsu!  
It is an endowment from Amida's Great  
Compassion. Namu-Amida-Butsu!

Umehara Shinryū

### 御遠忌実行委員会のお知らせ

三条教区・三条別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要  
2015年5月19日から24日まで厳修  
御遠忌法要まであと230日

教化部会

ほうおん！ 10月11日(土)開催！

“お寺”で発見！ “自分”を発見！



ほうおん!

お寺が風景と化したと言われる時代に、我々教区の若僧たちが、立花パフォーマンス、声明、雅楽、法話、ローカルバンド・ライブ、トークセッションなどにより、“お寺”を回復しようと挑戦する御遠忌イベント、「ほうおん！」が木揚場教会で開催されます。

「広い本堂に静かに座り、仏教のお話を聞き、そして畳の上で音楽に耳をかたむける、そんなひとときを是非お楽し

みください」との誘いに皆さまのご参加をお願いします。

日時: 10月11日(土)13:00～20:10(入退場常時自由)  
会場: 木揚場教会(新潟市中央区礎町通上一ノ町1957)  
参加費: 無料  
詳細は同封の開催チラシをご覧ください。

募財部会

新聞・テレビ番組広告協賛企業を募集しています！

教区御遠忌広報のため、新聞広告及び駒札制作を中心とした特集テレビ番組の制作放映を行います。

つきましては、広告協賛企業を募集いたしたく、御門徒や御寺院関係の企業や団体等で協賛いただける方がありましたら、ご紹介くださいますようお願いいたします。

詳しくは、本号巻末をご覧ください。■

別院整備部会

停電によるFAX受信不能について

電気設備工事により、2014年10月5日(日)の1日間、同朋会館全館が停電します。それに伴い、当日は教務所・別院へのFAXが終日受信できなくなります。

ご迷惑をおかけいたしましたし申し訳ありませんが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

### 三条教区災害対策委員会のお知らせ

皆様にご協力いただいております三条教区独自の東日本大震災救援金は、2014年10月1日現在、総額14,119,560円となりました。

これまでの救援金寄託状況及び復興支援活動資金の使用状況は以下のとおりです。

2,000,000円 東三教区 2012年2月14日

10,000,000円 仙台教区 2012年4月13日

1,170,237円 東日本大震災復興支援活動資金

ご報告いたしますとともに、さらなるご協力をお願い申し上げます。

巻末に災害支援実行委員会の活動を報告します。■

### 研修会のご案内

- 「差別と真宗」交流学习会Ⅰ 開催案内既送
- ◆ 日時 2014年10月7日(火)14:00～
- ◆ 会場 教区同朋会館
- ◆ 講師 森元美代治氏(NPO法人IDEAジャパン理事長)
- ◆ 講題 「尊厳回復の願いと私のたたかい」  
～ハンセン病を生きて～
- ◆ 問合せ 三条教務所(担当:藤波)

### ■ 教区坊守研修会

開催案内同封

- ◆日 時 2014年12月12日(金)10:00~15:00
- ◆場 所 教区同朋会館
- ◆講 師 藤原千佳子氏(金沢教区浄秀寺)
- ◆テーマ 現代(いま)を生きる
- ◆問合せ 三条教務所(担当:宮野)

### ■ 靖国問題研修会に参加して

第20組 樂運寺 関 了悟

本年度より靖国問題研修会部門のスタッフに加わり、8月27~28日に靖国神社に行ってきました。学生の頃、大学が千代田区にあったため、靖国神社周辺はよく通ってはいましたが、実際に中まで入ったのは初めてでした。

靖国問題に関して個人的には従来から関心はあったのですが、念仏者として、教団人として何を問題にしているのかが自分の中でははっきりしていませんでした。

現在、日本の中では集団的自衛権や NSC、秘密保護法などの話が進んでいます。これらは「戦争」に関するものな誰でも分かっていると思います。



参加者(資料館「遊就館」入口前にて)

靖国神社の資料館では「戦争」に関する展示がたくさんありました。問題点は色々ありますが、気になるところは先の戦争は「侵略」ではなく「自衛」だったという考えです。私も含め日本人のほとんどの人が戦争はダメだと思っているはず。みな平和を願っているはず。

来年の夏が来ると戦後70年目に入ります。誰も殺したくありません、そして誰も殺させたくありません。戦争は無くなるという人がいますが、それは無くそうとする願いが減ってきているからかもしれません。

私は戦争を「地獄」だと考えています。無三悪趣がなぜ第一願なのかを考えなくては行けないと思います。

まだ靖国問題の本質は理解できてはいませんが、念仏者として教団人不戦決議に書かれている「願い」を大事にしていきたいです。

### ■ 声明基本講習会に参加して

第10組 受徳寺 井上 海

このたび声明基本講習会と得度考査を受けさせていただいて、多くのことを学ぶことができました。正直なところ、私は声明について、しっかりと考えたことがありませんでした。そのため、今回の講習ははととも勉強になりました。特に正信偈の草四句目下は、幼いころから何度も読んでおり、なじみの深いものでしたが、改めて基礎から学んでみると、語尾をノム音や高低、伸ばす具合など、知らず知らずのうちに自

分の癖がついていました。その人の色や個性といったものが表れているようで、奥が深いなと感じました。



中富正純氏(第23組 福照寺)の指導を受ける得度班  
その後の得度考査では、自分の練習不足や意識の低さを痛感しました。皆さんと一緒に練習していた時は、どこか他人任せで音をとっており、いざ一人でとなると、不安や緊張からか思うようにいきませんでした。今回の反省を活かして、3月の得度式の時には、自信と高い志をもって臨みたい。

今回の体験で、声明について意欲が高まったので、大学で積極的に学んだり、本山のおあさじにお参りしたりしてみようと思いました。

指導、準備をしてくださったスタッフの皆様、三条教務所の皆様、ありがとうございました。

## 教務所からのお知らせ

### ◎ ラジオ放送「東本願寺の時間」について

宗派が1951年11月よりラジオ伝道として放送している「東本願寺の時間」について、吉運堂様のご提供により、新潟県でもお聞きいただけます。

- 講 師 8/24~10/4 田村晃徳氏(茨城県 専照寺)
- テーマ 「現代と親鸞」
- 放送局 BSN新潟放送
  - \*新潟県全域をカバー
  - ・小出エリア 1026KHz
  - ・中越エリア 1062KHz
  - ・下越エリア 1116KHz
  - ・塩沢エリア 1485KHz
  - ・上越エリア 1530KHz
- 時 間 毎週金曜日午前5:00~5:10
- 提 供 吉運堂 様

### ◎教区行事予定表

2014年	
10/1(水) 14:00	(遠)実行委員会
17:00	(遠)子ども御遠忌スタッフ②小会議
10/2(木) 13:00	(遠)ほうおん!スタッフ会議
15:00	(遠)ほうおん!当日スタッフ会議
10/3(金) 14:00	(遠)子ども御遠忌スタッフ会議 教区御依頼適正審議会
10/4(土) 14:00	真宗学院
10/7(火) 14:00	差別と真宗交流学習会
16:00	教学研究会輪読会

10/8	13:30	推進員連絡協議会役員会
10/9(木)	15:00	(遠)掛役研修会 (遠)別院御修復現場視察(19組改観寺)
10/10(金)	14:00	(遠)宗祖御影巡回(佐渡組月一の会)
10/11(土)	13:00 14:00	(遠)ほうおん!(木揚場教会) 真宗学院
10/14(火)		教務所事務休暇(10/11代休)
10/18(土)	14:00	真宗学院
10/21(火)	14:00	(遠)広報部会
10/22(水)		中央門徒戸数調査説明会
10/23(木)		別院奉仕
10/24(金)	14:00	推進員教習部門会議 (遠)募財部会
10/25(土)	14:00	真宗学院
10/28(火)	17:00	(遠)御本尊還座式リハーサル
10/29(水)	14:00	企画委員会
10/30(木)	16:00	(遠)掛役研修会
10/31(金)		別院報恩講準備
11/1(土)	14:00	真宗学院
11/3(月)	9:30	(遠)御本尊還座式
11/5(水)		～8(土)別院お取り越し報恩講 真宗学院生報恩講参拝
11/13(木)	13:30	教区坊守会役員会
11/15(土)	14:00	真宗学院
11/18(火)	14:00	(遠)助音研修会
11/20(木)	13:00	(遠)親鸞聖人讃仰講演会①(本多雅人氏)
11/26(水)	14:00	企画委員会
11/29(土)	14:00	真宗学院
12/2(火)		～3(水)秋安居
12/4(水)	14:00	教化センター (遠)助音研修会
12/6(土)	14:00	真宗学院
12/8(月)	14:00	(遠)実行委員会
12/11(木)	14:00	教区門徒会臨時会 教化センター
12/12(金)	10:00	教区坊守研修会
12/13(土)	14:00	真宗学院
12/15(月)	14:00	教区会臨時会
12/18(水)	13:00 14:00	(遠)親鸞聖人讃仰講演会②(中下大樹氏) 教化センター
12/19(木)	14:00	(遠)正副組長連絡協議会
12/24(水)	14:00	企画委員会

(遠)は三条教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌実行委員会関連であることを示します。

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれています。また、日程は変更される場合があります。

### ◎ 各組所長巡回の事務連絡事項について

「2014年度 宗務所・教務所からの連絡事項」については、『教区報』に掲載しておりますが、各組所長巡回に際し、特に新しい事項及びご注意いただきたい事項について、お伝えさせて頂きましたので、ここにお知らせします。

また、本巡回では、教区御遠忌に関するお願いをさせていただきました。それら資料(帰敬式・お稚児さん・音楽法要合唱団・法要出仕・団体参拝・子ども御遠忌法要出仕・御

遠忌グッズ)については、組長から各寺院へ配布いただきましたので、ご参照くださいますようお願いいたします。

### 1 大谷専修学院建設特別会計における寄付金について

学舎の老朽化等の諸課題から、現行の二学舎を一学舎として新学舎が建設されます。現在、寄付金を教務所にて受付しておりますので、ご協力をお願いします。なお、寄付金に関する趣意書並びに振替用紙が9月末の本山からの寺院定期直送便にて送付されています。

### 2 授与物礼金(寺院用)の改正について

2015年度から、調製にかかる経費の増加等のため、「寺院用授与物」並びに「蔵版」の授与礼金が一律10%増額する見込みです。2014年度内の申請分については、現行の礼金額にて対応します。

### 3 過去帳閲覧禁止と身元調査拒否運動について

近年、先祖巡りを題材とするテレビ番組や苗字のルーツ探しに関する新聞コラムで、過去帳が閲覧されている場面が放送、掲載された、また、新潟県の行った県民意識調査で、結婚に際して身元調査をするのは当然あるいは仕方ないと思う人の割合が65%という結果である、など、過去帳閲覧禁止と身元調査拒否について、全国的に意識が低下していることが伺えます。昨年度、「身元調査お断り」プレートが再度配布されましたが、過去帳閲覧禁止と身元調査拒否運動について徹底をお願いします。

なお、巡回中に、税務署から過去帳閲覧の要求がある場合の対応について質問がありました。過去帳閲覧禁止・身元調査拒否運動は、「同宗連」とともに大谷派が進めている運動です。宗派からの税務署への働きかけも行われていますが、各住職・教会主管者におかれましては拒否運動をお進めくださいますようお願いいたします。

運動については、以下のリンクの資料をご参照ください。

[http://www.higashihonganji.or.jp/release\\_move/free/pdf/meaning\\_04.pdf](http://www.higashihonganji.or.jp/release_move/free/pdf/meaning_04.pdf)

### 4 これからの住職・坊守のためのウェイクアップセミナーについて

ウェイクアップセミナーとは、寺院・教会の住職・坊守が、自らの寺院・教会で同朋の会をはじめとした、具体的に実施・継続可能な活動の実現を目指し、各々の教区や組の実情に合わせ、ワークグループ形式で実施するセミナーです。本年度は、2教区で開催されますが、三条教区でも、今後の実施に向け、検討を進めてまいります。

### 5 教区及び組門徒会員の任期満了に伴う改選について

組門徒会員の方は、2015年3月9日に任期満了となりますので、2015年2月9日迄に各寺にて選定ください。改選に際しては、詳細を後日お知らせいたしますが、このたび「男女共同参画推進に向けた組門徒会員選定に関する特別措置条例」が設けられ、各寺院1人以上の女性組門徒会員を選定いただきたく、お願いします。

なお、例えば、従来2名選定されている寺院におかれましては、3名選定いただけるよう定員が拡大されています。

### 6 不活動寺院の対応について

文化庁の指導により所轄庁(新潟県庁)が把握している不活動寺院が在ります。このような状況から、従来のように住職・代務者が不在あるいは選定不能、また、賦課金の滞納等の事由により、解散手続きが滞ることを避けるため、教務所長などの役職者による特命代務者を選定し、手続きを円滑に行う措置が取られています。

寺院・教会の存続・解散に関わるご相談がありましたら、教務所までご相談ください。なお、手続きに当たっては、当該寺院関係者や組長との連絡を取り、十分に調査、協議を行った上で進めます。

また、関連して、責任役員・総代届、代務者の任期切れについて、ご留意くださいますようお願いいたします。

## 7 宗派・教区の御祝・御香儀について

例えば、ご門徒宅で火災等によりお内仏を焼失された場合、三折御本尊等のお見舞品をお渡しします。その他の給付金等については、『教区報』58 頁の一覧表にてご確認ください、申請ください。

## 8 年間書(法語カレンダー等)のご注文について

7月の全寺院発送にて注文書をお送りしましたが、まだ注文いただけていない場合は、お早めに注文ください。ご希望の納期に間に合わなくなる場合があります。

### ①頁からの続き

#### ■ 災害支援実行委員会の活動報告

##### <福島プロジェクト 夏の保養報告>

災害支援実行委員会委員長

巨谷 学(第10組善了寺)

去る8月17日～21日の4泊5日間、教区主催「児童夏の集い」との連携、協力により、「福島プロジェクト～夏の一時保養」を実施しました。福島各地より子ども14人、大人2人の16人の方々を新潟に迎え、海や山でのびのびと思切り遊んで、楽しく過ごしてもらいました。三条別院での宿泊は、日ごろ体験したことがないであろうお参りや、お寺での生活にも触れて頂きました。

福島を中心とする東北～北関東地域では、まだまだ放射能の影響から、不安に苦悶苦悩する生活が続いています。参加者の中の小学生の女の子から、「本当に海に入っているんですか？」と複雑な表情で尋ねられました。この一言が福島での彼女の生活を象徴しているように感じられ、切なくなりました。

ともあれ、皆、満面の笑顔をたくさん見せてくれた4泊5日でした。そして再会を約束して元気に帰って行ってくださいました。「楽しかった。また(新潟に)行きたい」という気持ちに答え続けることができるように、今後もこの事業を継続していきたいと思えます。

協力して頂いた多くのスタッフの方々に感謝するとともに、今後も教区内の多くの皆様のご協力をお願いいたします。

以下に参加スタッフからの感想文をご紹介します。

##### 福島の子供たちと海で遊んだ時の感想

第11組浄圓寺 相場知行

今年も福島の子供たちが保養に来て海で遊ぶので、スタッフとして来てくれないかというお話をいただき、参加させてもらった。前日はすごい雨で、明日は大丈夫かなあなんて思っていたら当日はまさに快晴で、とてもよい海日和の日になった。海の家で子供たちの到着を待っていると、少し遅れてバスが到着した。バスを降りて海の家に入ってくる子どもたちの目はキラキラ輝いていて、テンションも高く、本当に海を楽しむにしている感じがあふれ出ているのをよく覚えている。昨年に引き続いての参加だったので、知っている子どもたちもたくさんいたので、私も少し気が楽だった。

巨谷さんが子どもたちに注意事項を説明し終わると、子どもたちは一目散に海に向かって行き、それぞれ遊び始めた。私は昨年も来ていた一番幼い男の子と終始一緒に遊んでいた。その子は最初「冷てえ～!!」と叫びながら海に入って行き、冷たさに慣れてくると持ってきたゴーグルをつけて泳ぎだした。遠浅の海だったので十分足がつくし、安心して泳いでいたと思う。しばらくすると他の子どもたちが岩場で遊んでいるのに気がつき、自分もあそこに行きたいと言い出したので向かった。岩場に行くとき小さいカニや魚、貝などがいて、その子は一生懸命カニを捕まえていたが、結局自分では獲ることができなかった。代わりに私が捕まえてあげると、怖がりながらも手に持って、プレゼントされた虫かごに入れて観察していた。すごく楽しそうにカニを見ていたので、普段できない面白い体験ができたのではないかと思う。その後、他の子どもたちと一緒に飛び込みをしていた。足がつかないところに飛び込むということで、最初はすごく怖がってなかなかできなかったが、いざ飛んでみればすごく楽しかったみたいで2回、3回とジャンプしていた。最初はあんなに怖がっていたのにすぐに楽しい遊びに変わる。子どもがあつという間にたくましくなるのにびっくりした。楽しい時間はあつという間に過ぎるもので、いつの間にか海で遊ぶ時間が終わり、子どもたちも満足そうにお昼ご飯を食べべて三条に帰っていった。

今年の海の保養は天気もよかったおかげで、子どもたちはすごく楽しそうに遊んでいた。女の子たちは日焼けを気にしていたが... 私たちも一緒になって楽しめたと、個人的には大成功の海水浴だったと思う。来年もあれば、ぜひ参加させてもらいたいと思う。

また、海で子どもたちが楽しそうにできてよかったが、ずっと海につきりっぱなしだと体が冷えてしまうので、ときどき上がらせてもいいと思った。そのときもただ海から上がらせるのではなく、砂浜でできる遊び、すいか割りやビーチフラッグなどを考えておくのもいいと思う。また、ビーチボールなどがあつたらいいと思った。

##### 夕食作りを通じて

第19組長養寺 島津 晃

子どもたちはとにかく元気がいい。

「放射線の累積量を少しでも軽減させたい」という親の痛切な思いで、今年も福島の子どもたちが三条別院へやって来た。

部屋中に響く笑い声、食後のフルーツポンチに大きな歓声。

子どもらしい屈託のないほのぼのとした空気が漂う。

その空気に触れると、福島が遅々として進まない復興の現状に気持ちが重くなる。

福島で過ごす子どもたちとその家族が、どの場所においても曇りのない笑顔が失われなことを願わずにはいられない。

次回は「第3回 東北三教区 子どものつどい」(岩手県八幡平)ボランティア参加の報告をいたします。



## ○ ご 案 内 ○

三条教区・別院宗祖七百五十回御遠忌法要メディア広報

# 広告協賛企業募集



教区・別院御遠忌法要では、新聞広告と特集テレビ番組を広報事業として行うにあたり、広告協賛企業を募集しています。御門徒や寺院関係者の企業や団体等で広告協賛をいただける方がいらっしゃいましたら、何卒ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご紹介いただいた企業・団体には、改めて教務所から御依頼のご連絡をさせていただきます。

また、御協賛いただいた企業・団体には、代表者様を御遠忌法要へのお参りをご案内し、ご接待をさせていただきます。

### ◆新聞広告◆

新潟日報の2015年4月発行予定の朝刊全県版（約50万部発行）の全頁（15段）に御遠忌法要の広告を掲載し、その内下部5段に協賛社名を統一書体にて列記します。

- ①協賛金 1枠 **30,000円**（1枠：縦5cm × 横1.5cm） \*100枠募集予定  
②募集締め切り 2015年1月末

### ◆テレビ番組◆

NSTによる御遠忌特別番組「いのちの駒札 ～三条教区・三条別院宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要厳修～」を放映（2015年2月7日予定）するにあたり、提供社名及びエンドロールでの社名掲載を行います。

- ①協賛金 i 番組前後の提供表示：**50,000円** \*12枠**限定**  
・社名をロゴではなくゴシック打ち表示  
・社名読みはなく「ご覧のスポンサーの提供で～」となります。  
・募集枠が埋まり次第、締め切らせていただきます。  
ii 番組最後のエンドロール表示：**30,000円** \*30枠募集予定  
・番組最後のエンドロールにて、ゴシック打ちの社名を表示します。  
②募集締め切り 2015年12月末

### ■お問い合わせ 三条教務所〔担当：菅谷（すがたに）〕

〒955-0071 新潟県三条市本町2丁目1-57 / TEL:0256-33-2805 / Fax0256-33-2847